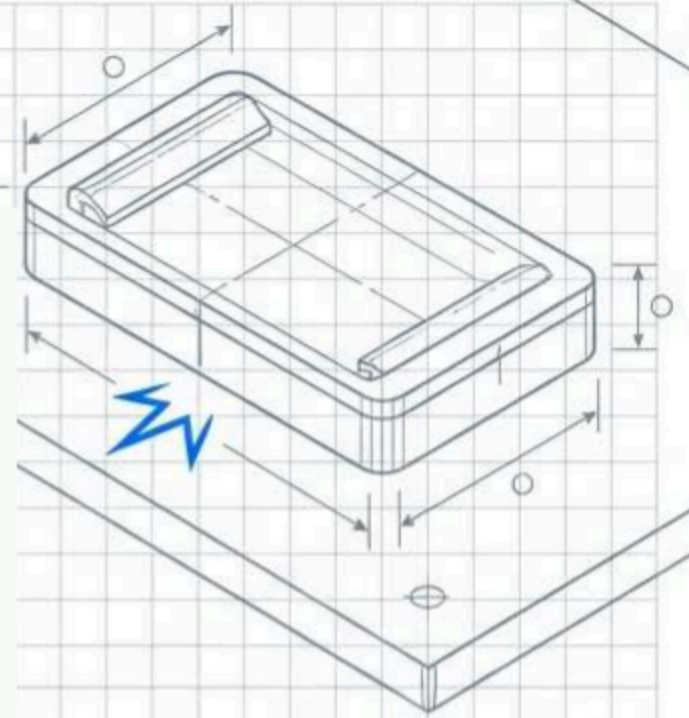


オリジナルマグネット：調 達・購入ガイド

素材選定、入稿データ準備、ZIGPACへの見積依頼を
整理する実践ガイド。



調達判断の流れ



手順1：用途を決める
車両用か、冷蔵庫・店頭用かを確認します。



手順2：素材と仕上げを選ぶ
6素材の特性をブランド表現に合わせます。

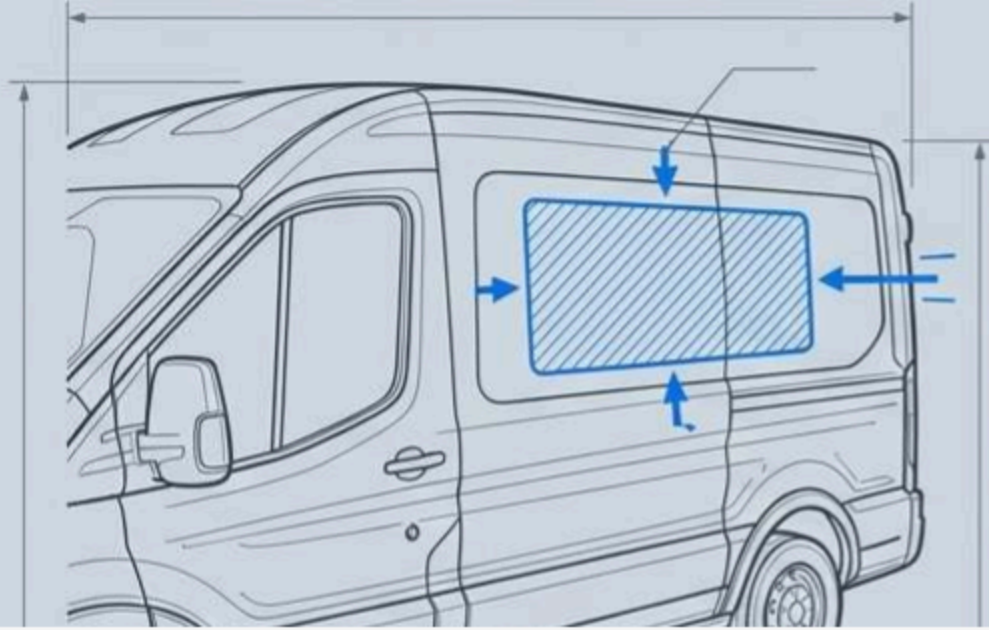


手順3：仕様とリスクを確認
デザイン、寸法、包装を物理条件に合わせます。

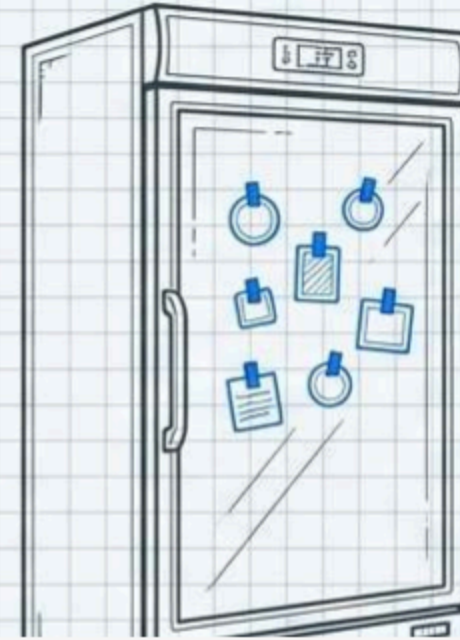


手順4：見積準備
ZIGPACへの依頼に必要な情報を確定します。

手順1：主用途を定義する



車両広告 移動広告や期間限定告知向け。屋外耐久性、耐候性、剥がしやすさ、表面適合性、磁力を重視します。



小売・ギフト・販促 土産、封入物、イベント、物販向け。仕上げ、手触り、ブランド整合、細部再現を重視します。

手順2：冷蔵庫用マグネットの素材比較

定番

木製 — 温かみ 自然な質感。文化商品や手作り感のあるギフト向け。

モダン

エポキシ — 光沢 透明ドーム。ロゴやフルカラー図柄の保護向け。

立体

ラバー — 柔軟 柔らかな多層表現。キャラクターやアイコン向け。

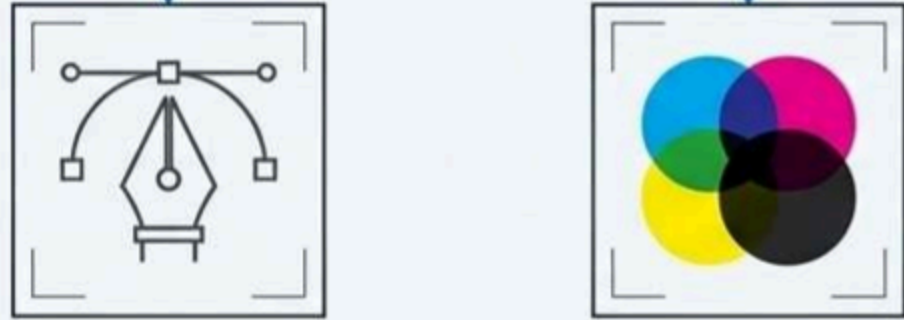
金属 — 高級 重厚感。記念品や高級ブランドギフト向け。

アクリル — 透明感 明るい表現。写真調デザインや現代的な店頭向け。

樹脂 — 造形 精細な立体形状。名所やテーマギフト向け。

手順3：デザインと寸法を合わせる

デザイン特性



シンプルなベクター
ロゴ ラバーや樹脂の
精密成形に適しま
す。

フルカラー画像 平滑
面が必要。アクリル
やエポキシ向け。

寸法・形状方針

オリジナル形状 細すぎ
る突起、複雑で壊れやす
い形を避けます。

磁石の接着面 重い樹脂
や金属を支える十分な面
積を確保します。

手順3：製造・使用環境のリスク

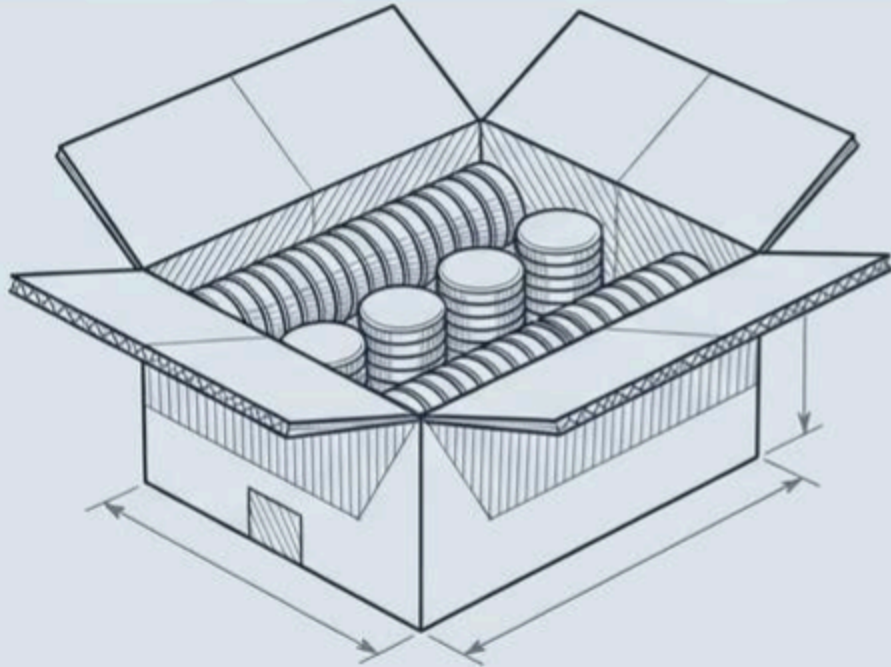
屋外・車両 — 天候、退色、走行中の剥離に注意。車両用と明記し、耐候性と高い磁力を指定します。

重量素材 — 垂直面でずれる恐れ。見積・試作時に裏面強度と寸法対重量を確認します。

複雑な立体形状 — 成形で細部が失われる恐れ。キャラクターやロゴを簡略化します。

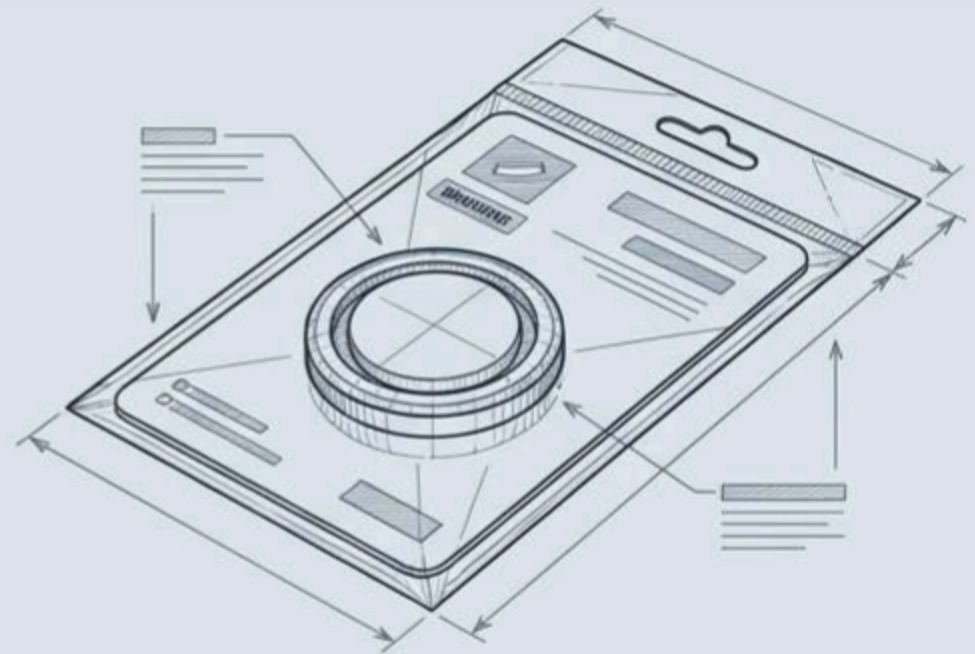
手順3：数量と包装方針

バルク包装



販促向け 低コストで廃棄が少なく、大量配布、DM、通販封入に適します。

小売包装



土産・ギフト向け 展示可能で保護性が高い一方、台紙、個袋、箱で重量と容積が増えます。

範囲：MOQと納期は素材と最終包装の複雑さで変わります。

手順4：見積準備チェック

ZIGPACへ連絡する前に確認：

用途 — 屋外の車両用か、屋内の冷蔵庫用か。

素材 — 木、金属、エポキシ、アクリル、ラバー、樹脂。

デザイン — シンプルな立体か、平面フルカラーか。

寸法・形状 — 概算寸法と輪郭。

包装 — バルクか、店頭陳列仕様か。

案件 — 必要数量と確定納期。

見積準備完了